昆 定治さん (昭和49年卒)

ていちゃん農園 代表

◇お仕事の内容を教えて下さい

「ていちゃん農園」という農園を経営しており、ブルーベリーやお米を作って販売しています。

◇仕事では、どんなことに喜びを感じますか

納品先のお客様から「おいしいよ!」の 一言を貰った時に最高の喜びを感じます。

◇将来の夢を教えて下さい

世界一周旅行をすることが夢です。そのために、ブルーベリー&お米の販売等で売上高「1千万円」を追求し、お客様に喜ばれる製品づくり(安心安全な無農薬栽培)に取組んでいます。



◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごしましたか

勉強はあまり良い成績ではありませんでした。 3 年間北鳳寮で私生活について先輩に指導いただきました。特に挨拶面は厳しく指導いただき、先輩方にお会いした時は、直立不動で帽子を手に持ち、頭を30度下げることが鉄則でした。

部活動はバスケットボール部に入部させて頂き、3年間在籍しました。とにかく走ることが多い部活動で、夏の強化合宿では卒業生の方々も指導して下さり、竹刀でお尻を叩いて叱咤激励してくださいました。 また、水分補給をあまり認められなかったことを覚えています(体がだるくなるから、との理由)。どちらも今の時代では考えられないことですが(笑)。

また、これも時代だからこその話になりますが、挨拶指導で部室のコンクリート床で正座を させられ足が痛かったことも思い出です。当時は、1年生は地獄、3年生は天国(極楽)とい った言葉が流行っていました。

寮生活の楽しかった思い出は3年生の時、フォークソングが流行りだして少しギターを弾い たことでしょうか。

◇現在の専北生にメッセージをお願いします

「大きな目標(夢)を持ち、それを叶える」ということですね。

☆取材後記

好きなことに夢中になるという昆代表。今は実家の農園を継ぎ、ブルーベリー作りに夢中だそうです。昆代表の自慢のブルーベリーは直径1.5センチはありそうな大粒。スーパーで見かけるものとは違い、一つ一つの存在感が半端なく、ブドウのようでした。

大量パックをお土産に頂き、事務局のみんなで食しましたが、深い甘みと程よい酸味が最高でした。昆代表、ご馳走様でした。頂いた大量パックの写真を貼付けておきます。(担当:Y)

